

グランドフォークスだより

第 340 号 2022 年 11 月号 2022/11/30 By 米山

皆様、グランドフォークスだより 11 月号をお送りします。

グランドフォークス

第 336 号グランドフォークスだより 7 月号でもご紹介いたしました JCAB（国土交通省航空局）試験情報です。東海大学は、航空法に定められた指定養成施設として国土交通大臣より指定を受けております。この指定養成施設として指定を受けるためには様々なハードルがあり、海外の施設として私立大学で指定を受けているのは東海大学のみです。

通常は、技能証明を行う場合、航空従事者試験官による試験を受けなければなりません。しかし、指定養成施設として指定を受けているので技能審査員による技能審査に合格し、当該施設の課程を全て終了した者にライセンスが交付されます。



(14-1 期 高橋さん、林さん、目代さん、永田さん)

技能審査員は定期的に国土交通省の試験を受けなければなりません。この試験は東海大学にとって大切な試験であり、今回も学生の頑張りにより良好な成績で終了する事ができました。今回の貴重な体験を通して、全ての学生が更に飛躍して欲しいと願っております (^o^)

また、上記審査終了後には、技能審査の結果についての評価に関する制度が定められており、定期的な会議を開催して評価、及び分析する事が規程により定められております。



右から (技能審査員、東海大学教員)
高橋先生、Jeremy さん、John さん
Paula さん、Brian さん、Chad さん
Tucker さん、天満先生、米山

安全教育

11/28、GFK 留学中の学生さん（帰国した学生さんは自由参加）に対して安全教育を行いました。天満先生、高橋先生にご登壇いただき、貴重なお話しを聞く事ができました。当たり前と思われがちな「安全」について、日頃からの努力と一朝一夕にはいかない尊さを学んだようです。



天満先生



高橋先生

安全（ICAO 定義）

危険因子（ハザード）の特定及びリスク管理を継続して行うことによって、人への危害あるいは財産への損害のリスクが受容レベルまで低減され、かつ受容レベル以下に維持されている状態。

Safety: ICAO Definition

The state in which risks associated with aviation activities, related to, or in direct support of the operation of aircraft, are reduced and controlled to an acceptable level.



講演後に全員で記念撮影（14-2 期 生田目さん&波多さん撮影）

下記の URL をクリックするとグランドフォークスの天気を確認できます。
[\(http://www.weather.gov/fgf/\)](http://www.weather.gov/fgf/)

操縦訓練状況

冬の足音が近づいてきており、フライトできない日も多くなってきております。

留学月数	1-3	4-13				14	15	16-18
課程	アメリカ 自家用	アメリカ 事業用&計器飛行証明				日本 ライセンス		予備期間
概要	自家用 ①	基本計器飛行等 ②	計器飛行 ③	事業用(単発) ④	事業用(多発) ⑤	事業用 ⑥	計器飛行証明 ⑦	
使用機材	パイパー アーチャー PA28 (単発機)				パイパー セミノール PA-44 (多発機)			

13-1 期、13-2 期、14-1 期 日本ライセンス計器飛行証明⑦

14-2 期 進捗の早い学生 日本ライセンス事業用⑥
 進捗の遅い学生 アメリカ事業用(単発)④

15-1 期 進捗の早い学生 事業用多発⑤
 進捗の遅い学生 アメリカ計器飛行③

15-2 期 進捗の早い学生 アメリカ自家用① 初ソロ完了
 進捗の遅い学生 アメリカ自家用① 初ソロ前

保護者の方へ

訓練進捗状況は学生本人に聞いて頂くのが原則ですが、大学へメールにて問い合わせただければ御知らせ致します。

(メールアドレス : fly-tokai@tsc.u-tokai.ac.jp)

以上です。